

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕 （吾亦紅）	2 / 4（火） 10：30～11：30	21人
乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート併用日〕 （職員＋図書館ボランティア協力）	2 / 6（木） 11：00～11：30	76人 対象児24人
おはなし会 〔幼児から低学年〕 （吾亦紅）	2 / 8（土） 10：30～11：30	25人
ブックスタートのおはなし会 （職員）	2 / 15（土） 11：00～11：30	54人 対象児18人
おはなし会 〔幼児から低学年〕 （図書館ボランティア）	2 / 15（土） 14：00～14：30	18人
乳幼児向けおはなし会 （図書館ボランティア）	2 / 15（土） 15：00～15：30	27人
乳幼児向けおはなし会 （図書館ボランティア） 保健師育児相談	2 / 20（木） 11：00～11：30	人（人）
えいごのおはなし会 （レディバグ）	2 / 22（土） 10：30～11：30	人

閲覧室内企画展示

テーマ	内 容	コメント
小牧長久手の戦い ー もう一つの天下分け目の合戦	長久手合戦関連資料をはじめ、当館で所蔵している郷土資料を約90冊展示。	1/29～2/19で貸出冊数101冊。 毎年取り上げているテーマであるが、例年と比べると比較的貸出が多く、大河ドラマの影響で同時代が着目されたと考えられる。先回の展示（長高POP展）で、当該棚の存在の認知が広まったため、注目の高まりが感じられる。棚の前で本を眺めている利用者の姿も多い。
どうぶつのせかい	「どうぶつ」をテーマにした絵本や物語の本を約100冊展示。	1/29～2/19で貸出冊数179冊。 閉架書庫の本で8割方構成したが、よく貸出され、閉架の本の有効活用につながった。棚にほとんど本がないほどの貸出があり、予約がかけられた本もあった。
愛する動物とともに ー かけがえのない大切な存在	動物と人間の関わりをテーマにした物語を中心に飼育実用書、ペット愛護ノンフィクション、福祉の視点を含めて100冊展示。	1/29～2/19で貸出冊数56冊。 展示棚の前で親子連れが足を止めて、看板の動物の絵を見たり、本の表紙の動物を見て話している姿を見かける。絵本・文学・ノンフィクションそれぞれほぼ同数の貸出がある。幅広い年齢に利用されており、テーマの意図が伝わっていると感じる。
ロングセラー絵本 ー よみつがれる日本の絵本	親から子へ、そして孫へとたくさんの人々に愛され読み継がれている絵本の中から、出版されてから25年が経過した日本人画家の絵本を約50冊展示。	1/29～2/19で貸出冊数117冊。 親世代が自分の子どものために借りる利用傾向があり、子どもにとっては新鮮な様子。当時の絵本作家の作風に触れる機会にもなった。

その他

読み聞かせボランティア養成講座	2/18(火) 10:00～11:00 第4回講座 14人出席(図書館ボランティア予定者)
-----------------	--

3月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅)	3 / 3 (火) 10 : 30 ~ 11 : 30
乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート併用日〕 (職員+図書館ボランティア協力)	3 / 5 (木) 11 : 00 ~ 11 : 30
おはなし会 〔幼児から低学年〕 (吾亦紅)	3 / 14 (土) 10 : 30 ~ 11 : 30
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談	3 / 19 (木) 11 : 00 ~ 11 : 30
小学生向けおはなし会 〔ストーリーテリング〕 (職員+学校連携ボランティア)	3 / 20 (金・祝) 14 : 00 ~ 14 : 30
ブックスタートのおはなし会 (職員)	3 / 21 (土) 11 : 00 ~ 11 : 30
おはなし会 〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア)	3 / 21 (土) 14 : 00 ~ 14 : 30
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア)	3 / 21 (土) 15 : 00 ~ 15 : 30
えいごのおはなし会 (レディバグ)	3 / 28 (土) 10 : 30 ~ 11 : 30

閲覧室内 企画展示（3月から展示する新規分）

テーマ	内 容
今回は新規なし。2月の展示を継続	

その他

第2回長久手市中央図書館運営協議会	3 / 13 (金) 10:00 ~ 12:00	R1年度 事業報告 R2年度 事業概要
読み聞かせボランティア養成講座 (全5回)	11 / 14 (木)、 12 / 18 (水)、1 / 17 (金) 2 / 18 (火) 終了 3 / 6 (金) 10:00 ~ 11:00	子ども向けの読み聞かせが初めての方や 経験が浅い方が対象。中央図書館等で読 み聞かせボランティアを行うために、子ども に読み聞かせをする意味や必要性、実演 技術を学ぶ。 ※全5回を修了した方は、来年度も勉強会 を継続し、最終的には新しいボランティア グループの形成をめざす。

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室の環境整備	児童館職員だけでは徹底した書架構築ができない	青少年児童センターでの年間貸出数1000冊	1.司書が選書した本を団体貸出し、対象年齢など、読者層に応じた棚配置等を行う。 2.図書館が作成した本のPOPを児童館へ提供する。(年1回程度) 3.図書室利用状況は、貸出数で把握するため、青少年児童センターを含めた全児童館で集計・分析した結果を基に選んだ図書を貸出す。	・下山児童館が北児童館として新設されるため、団体貸出の回収・貸出時期を協議し、2月に回収をした。 青少年児童センターの貸出数 集計と検証(毎月) 71冊 (5冊) 66冊 (5冊) 110冊 (9冊) 93冊 (15冊) 62冊 (28冊) 45冊 (5冊) 47冊 (11冊) 54冊 (17冊) 48冊 (3冊) 60冊 (5冊) ※上段は全数、下段は図書館提供本の貸出冊数 青少年児童センター 除籍本選定等9/18,19,12/17 上郷児童館 団体貸出入替9/26 下山児童館 11/12 除籍本選定作業 団体貸出入替 市が洞児童館7/2 南児童館7/17 西児童館 団体貸出入 下山児童館2/13 団体貸出本回収		累計656冊 (103冊)	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)										
2	本の展示の実施	蔵書の魅力を伝える機会が少ない	本の展示企画を年間19回開催	1.図書館員によるオリジナルな展示の企画。 2.閉架の図書も展示図書に組み込む。 3.選定したテーマに基づき本を専用スペースに2ヶ月単位で展示。 4.展示本の位置情報を変更入力処理し、利用者が手に取りやすくする。 5.貸出統計値を集計・分析し、収集や次期企画に応用する。	棚27番(南玄関)「小牧長久手の戦いーもう一つの天下分け目の合戦」 棚24番(カウンター前)「ロングセラー絵本ーよみつがれる日本の絵本」 棚19番(児童書架)「愛する動物とともにーかけがえのない大切な存在」 北玄関棚「どうぶつのせかい」 開催件数 29回(2月末現在)		教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ①図書館利用の促進											
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。(前年度175冊、目標150冊)	1.不明化傾向に基づく本の配置換え(随時)。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.職員の巡回による抑止力強化(1日2回程度) 4.持ち出し発生書架に警告表示 5.防犯カメラ等の表示貼替え(年3～4回)	・不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 ・本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 ・持ち出し発生書架内に警告表示を設置。 ・棚板に警告表示を追加。 【令和元年度蔵書点検結果 124冊】													

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考	
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	月次集計(3日～300日)時点での延滞冊数を900冊以内とする。	1.1日以上の延滞者へ窓口で注意喚起。	・延滞者には逐次、口頭注意、啓発カードを手渡し。														
				2.7日以上の延滞者へ利用カードの貸出禁止措置及び注意喚起カードを窓口で手渡し。	・延滞者へ、はがきで督促。	延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年)													
				3.15日以上の延滞者に督促はがきを毎週郵送。	・20日以上延滞者へ督促電話。														
				4.30日以上長期延滞者に黄色のはがきを毎週郵送。		延滞者へ注意喚起カードを窓口で配布(通年)													
				5.30日以上延滞者へ2週間に一度督促電話。		集計と検証(毎月)													
				6.60日以上延滞者は貸出禁止措置後、次回貸出時に職員からの厳重注意。		1157冊	1235冊	1005冊	1192冊	1141冊	870冊	977冊	901冊	642冊	663冊				
5	地域資料収集事業	地域資料が整備されていない	地域資料を年間260冊収集し、蔵書として整備する。	1.司書が専門的視点で郷土・行政に関する資料を収集	・提供された行政資料の受入れ作業中。	郷土・行政資料の収集													総合計画アクションプラン 基本目標5-政策1-施策(1)
				2.特別資料室内でのテーマ展示を開催	・地域資料収集累計冊数:441冊(2月19日時点)	他館の取り組み方法等を情報収集													
				3.特別資料室の開架と閉架の蔵書バランスを毎月点検する。	・特別資料室内で新着図書展示を実施。	特別資料室内でのテーマ展示(新着図書展示)													
						内容検討													